

平成30年度 東北・北海道ブロック女性農業委員・農地利用最適化推進委員 研修会 参加報告

平成30年7月3日（火）福島市・ホテル辰巳屋において、「平成30年度東北・北海道ブロック女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会」が開催されました。

研修会には、東北・北海道の各市町村から、女性の農業委員・農地利用最適化推進委員が一堂に参集し、172名（山形県からは33名）の参加がありました。普段はそれぞれの農業委員会で活動されている方々が一堂に会し、研修をはじめ、各市町村の方々とも交流を深める良い機会となりました。

始めに、福島県女性農業委員会協議会の加藤会長、（一社）福島県農業会議の鈴木会長からご挨拶をいただきました。

研修会のご講演では、有限会社オールドアウルズ代表取締役の呑田理美子氏、株式会社陽と人代表取締役の小林味愛氏のお二方からお話を伺いました。呑田氏はペンション経営、小林氏は農産品の流通を始めとした、地域に根差した事業を展開されているとのことでした。

それぞれ違ったご経歴・事業を行っているお二方ですが、共通点として、地域（福島県）の外からの視点で、地域の魅力・資源を見出し、それを事業に活かしているということが大きな点でした。地域には、まだまだ地元の人が気付いていない魅力や可能性が眠っているということで、それぞれ参加者の地元でも何かあるのではと考えさせられるものでした。

その後、（一社）全国農業会議所の大出新聞業務部長から、情報提供活動(全国農業新聞)について、説明がありました。情報提供活動を行う必要性や意義など、参加者へお伝えいただきました。

本研修会は、（一社）福島県農業会議及び福島県女性農業委員会協議会をはじめ、各県・市町村の関係者の皆様のご協力を頂き、成功裡に終了できました。皆様へ感謝申し上げます。



会場の様子